

# 第一回 適性検査型入試 検査Ⅰ 解答・解説

## 〔問題1 解答〕

不潔の象徴のような虫も、生態系の均衡を維持する資源の一部であるといえるから。

## 解説

資料1では、人間と人間の都合の悪い関係を、「絶望的に気持ちの悪い『多様性』」と表現しており、資料2では、虫と人間の都合の悪い関係を、「不潔の象徴」と表現している。ここから、傍線部「絶望的に気持ちの悪い『多様性』」とは、資料2の「不潔の象徴」と表現していることが読み取れる。資料2の筆者は、「象徴」という言葉を用い、虫は人間が気持ち悪いと感じる代表的な存在であることを指し示している。象徴という言葉の意味を理解することで、資料1と資料2の関係性に気づく。難しい言葉を暗記するだけではなく、意味の理解に努めた受験生が解答できる。そして設問文では、「不潔の象徴のような虫」に対して、資料2の筆者が、意味があると考えられる理由をたずねているので、「(虫も)生態系の均衡を維持する資源の一部であるから(意味があると考えている)。」と、本文中の筆者の言葉を使用して解答する必要がある。なお、設問文は理由をたずねているので、文末は「から」でまとめること。

## 解答のポイント

- ① 「象徴」という言葉の意味を理解していること。
- ② 設問文の指示に従い、資料2の筆者の考えの理由を述べられていること。
- ③ 理由を問われているので、文末を「から」でまとめていること。

〔問題2 解答〕 異物を受容すると見せかけて、実際はラベリングを行い排除することで安心を得ていること。

解説

資料2では、虫は自然環境の中で、完全に循環資源の一部となっているが、人間は、自然環境を改変することで、一方的に食料などの恩恵を受けているとある。つまり、資料2では、人間は距離を取りながら、自然の恩恵を受けていることが述べられている。虫からの危害を恐れ、排除するために除菌をし、人間だけ生態系から切り離された暮らしをするように、「一方的に恩恵だけを受け、都合の悪いときには排除をする」そのような人間の態度を、資料2の筆者は、「見ていただけの側」と表現していることから、危険のない場所から安心して眺めていることがわかる。このことを資料1では、「安全な場所から異物をキャラクター化して安心するという形の、需要に見せかけたラベリングであり、排除なのだ。」と表現している。この本文の部分を、資料1と資料2の共通点である「一見すると、(都合の悪い人間や虫を)受け入れているように見せかけながら、実際のところは、自分の都合のよいように、危害が加えられない(自分の命の危険の及ばない)場所に排除して、安全な場所から距離をとって見ている」の内容がわかるよう、字数制限を守ってまとめること。

解答のポイント

- ① 資料2の「正体不明の生物」が、資料1の都合の悪い他者であることを明確にして解答すること。
- ② 資料2の「自らの命を防衛する」方法が、資料1の「ラベリングをすることで安心を得ている」であることを明確にして解答すること。
- ③ 資料1と資料2の共通点、「受け入れているように見せかけ、実際は距離をとって排除をしている」内容が説明されていること。

〔問題3 模範解答〕

資料1と資料2に共通することは、積極的に自分以外に関わる必要性だ。資料1では、人と人との関係において、誰かにとって都合が良いように私たちはキャラクター化される一方で、誰かを傷つけてしまうこともあるため、自分から関わる大切さが述べられていた。また、資料2では、人と人以外の関係において、人は、たとえば虫のようなものを一方的に嫌っているが、虫は私たちの暮らしを維持するために必要な存在であり、私たちが「ただ見ている側」から「一歩踏み込む」必要があることが述べられていた。

私には身体の不自由な友人がいる。友人は、みんなにとつての普通と私にとつての普通は違うから、あなたの「普通」で私をかわいそうと思わないでほしい、と言われたことがある。私たちは大多数の「普通」の考え方で、一方的に友人をラベリングしていたのだと気づかされた。私は身体のみでなく、心、考え方、さまざまなことも同じように、私たちが一方的にラベリングしていることがあるのではないかと改めて考えさせられた。

だから私は、これから一つ一つの意見を大切に考えた上で判断できるようにしたい。中学では、誰にとつても過ごしやすいクラスを友人と作りたい。さらにSDGsの活動を積極的に行い、人間関係だけではなく、自然と人間の間を深めた持続可能な社会を作り上げられるよう、介護ボランティアや、砂浜のゴミ拾いなどのボランティアを行いたい。

解説のポイント

- ① **資料1**と**資料2**の共通部分、他の存在への積極的な関与を説明すること。
- ② 人間同士の積極的な関係について、あなたの考えを書くこと。
- ③ 人間と虫（自然との共生でも可）との積極的な関係について、あなたのこれからの行動を具体的に書くこと。模範解答には、人間同士の積極的な関わりである介護ボランティアと、自然との積極的な関わりである環境ボランティアを例に出している。